

日本共産党 区議会議員



# 石田 ちひろ

日本共産党品川議会控室 TEL 03-5742-6818  
すずらん通り事務所 TEL 03-5462-2133

2019年12月15日  
ちひろニュースNo.72

## 「なぜこんなところに…」 無人ホテル

### 区議会一般質問 突然の建設に広がる住民の不安



南品川6丁目 ホテル建設地

11月28日の区議会一般質問に立ち、南品川6丁目(ゼームス坂)の住宅街に、突然ホテル建設を示す立て看板が立ち、近隣住民から「なぜこんなところに…」と不安の声。地域の安全を求める住民の願いを取り上げました。

#### 常駐者・フロントなしの無人ホテル

南品川6丁目のわずか22・8坪という狭い土地に、今年7月、突然ホテル建設が住民に示されました。(現在、工事中)

登下校の子どもたちや保育園の子どもの散歩道など多くの人が行きかい、夜は静かな地域となっています。

時代の流れとともに商店街は減り、今は住宅が多い地域になり、日中は

そこに突如ホテル建設です。「なぜこんなところに?」と近隣住民からの声は今も寄せられます。

建設業者と運営会社による住民説明会は5回にわたって開かれています。近隣住民は納得していません。

その理由は、このホテルが、常駐者無し・フロント無しの「無人ホテル」として運営されるからです。

ホテル宿泊時は、本来、フロントで直接に宿泊客と顔を合わせ、本人確認を行い、施設の説明や注意事項などを対面で説明し、外出から戻ってきた時は、その場で状況を確認し、過度な飲酒や喧嘩など、旅行者や近隣住民に迷惑をかける行為が考えられれば、直ちに注意することができず。

怪我や急病、火災など、非常事態が起きた際には、即座に対応し、宿泊客と



11月28日一般質問を行いました



あわせ近隣住民への安全確保ができます。

しかし、今回の「無人ホテル」は、何か起こっても、何が原因なのか、運営者はその場にいらないので、確認も対応もできません。

事故やトラブル、迷惑行為など住民や宿泊者に危険が及んでからでは遅いのです。

他にも、テロや犯罪の温床になるのではないかなど、住民の不安の声は尽きません。

しかも、トラブルなど起きた際は、ホテル

内に対応するスタッフはゼロのため近隣住民がトラブル

を通報し、通報から10分程度で、ホテル管理者ではない《ロードサービ

ス》が駆けつけるという仕組み。住民の納得が得られないのは残念です。

なおもとは国による旅館業法の規制緩和

なぜこのような無人ホテル建設が可能なのか。国が旅館業法を改正し、規制緩和をしたためです。品川区でも

昨年6月末、国の法改正を受け、「旅館業に関する条例の一部を改正する条例」が、濱野区長より品川区議会に提出されました。

マンション一室からでも旅館業を可能とし、フロント無し・常駐者無しというスタッフがいない無人ホテル運営も認めるという中身で

共産党は、「宿泊者や地域住民の安全と環境が守れない」と、この条例には反対しました

が、自民党、公明党などの賛成多数で条例は可決、成立しました。

住民の不安に対して品川区は「区民の不安を取り除いて生活を守るとするのは、行政、区の務め」と説明。中央区や新宿区、江東区では、近隣住民と宿泊者の安全守るため、条例で常駐者を義務付けています。「生活を守る」というのであれば、常駐者を置くことを義務付けた条例にすべきです。引き続き住民の皆さんと、地域の安全守るため声を上げていきます。

駅頭にて区政報告(立会川駅)



# 無料法律相談

日にち：12月20日(金)

時間：18：00～20：00

場所：石田ちひろ事務所

弁護士さんと話しをうかがえます。

事前にご連絡ください。

5742-6818

(区議控室)

日本共産党品川地区委員会主催